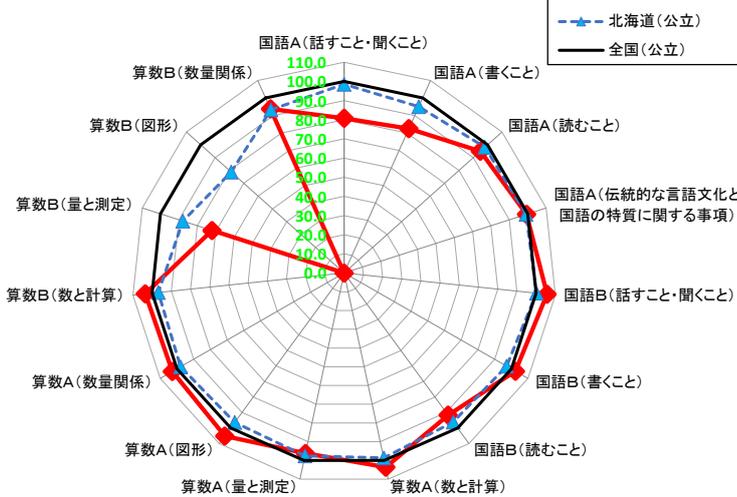


■ 浜頓別町内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 2校、児童数: 34人)

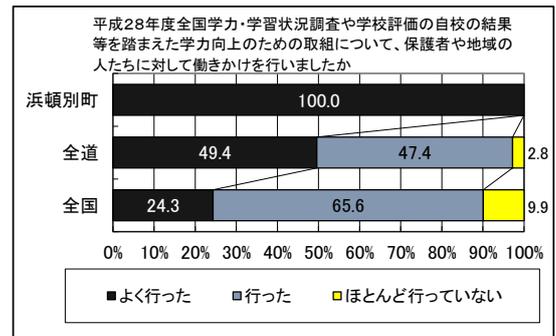
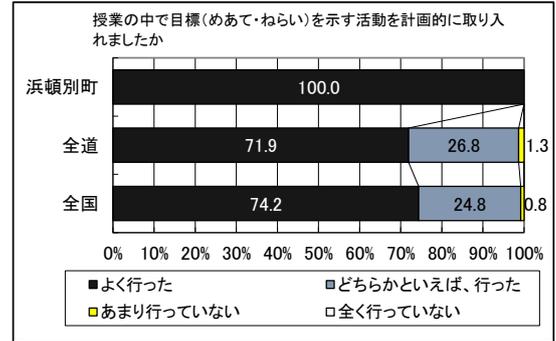
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

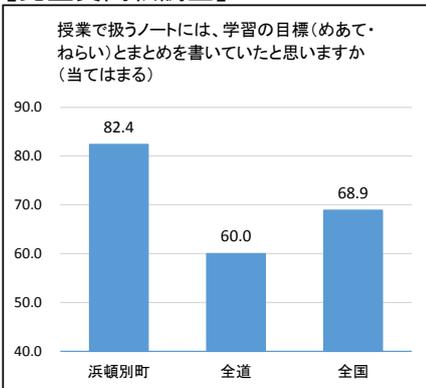
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



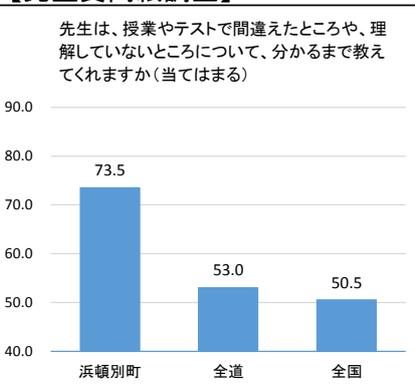
【学校質問紙調査】



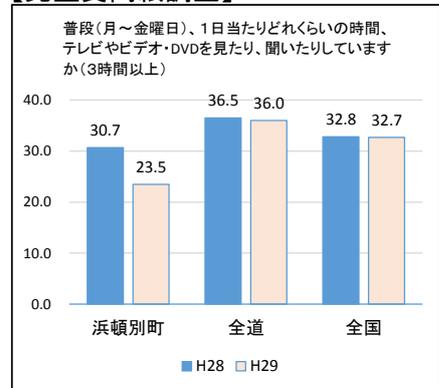
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「図形」「数量関係」、Bでは、「数と計算」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、丁寧に指導したことにより、算数Aの「数と計算」「図形」「数量関係」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動に計画的に取り組んだことにより、目標やまとめ、学習した内容が分かるノート指導が徹底され、学力向上につながったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校が、「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年度の調査結果を踏まえた取組について、保護者や地域の人たちに働きかけを行うことにより、1日当たり3時間以上テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしていると回答した児童の割合が、前年度から減少し、生活習慣の改善が図られ、学力向上につながったと考えられる。

【浜頓別町の学力向上策】

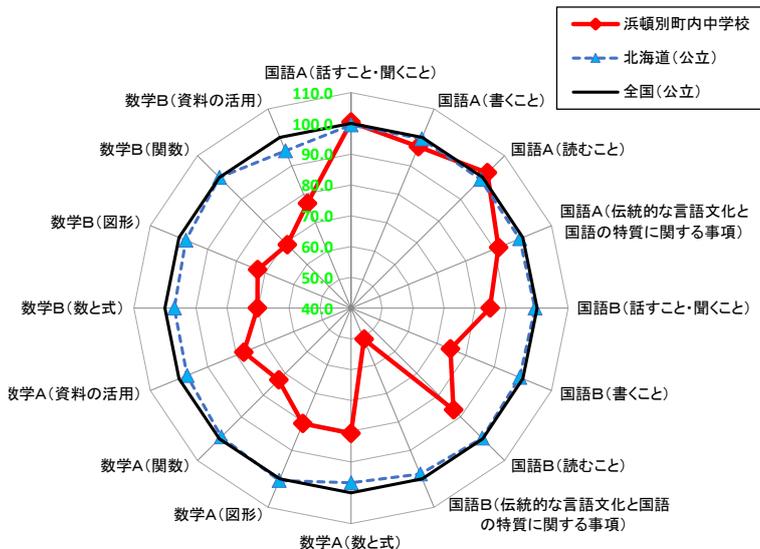
- ◎ 浜頓別町教育研究会、中頓別町合同教育研究会の活動支援による教職員の資質・能力の向上
- ◎ ティーム・ティーチングや習熟の程度に応じた指導の工夫・改善
- ◎ 家庭学習時間を確保できるよう、学校と家庭、地域の連携推進
- ◎ 小学生を対象に規律ある共同生活を体験する「通学合宿・寺子屋塾」事業の実施

■ 浜頓別町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1校、生徒数: 38人)

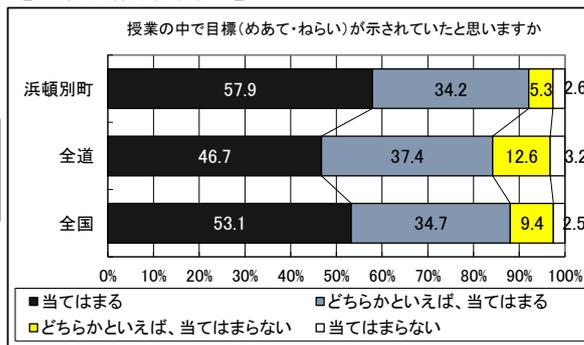
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

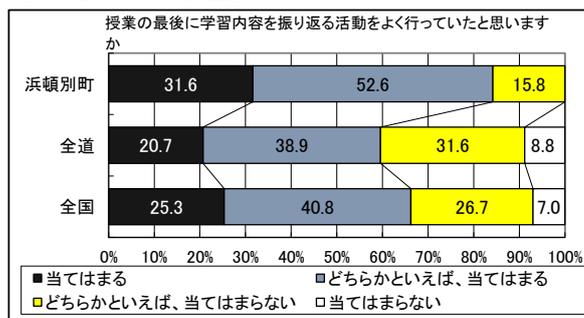
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



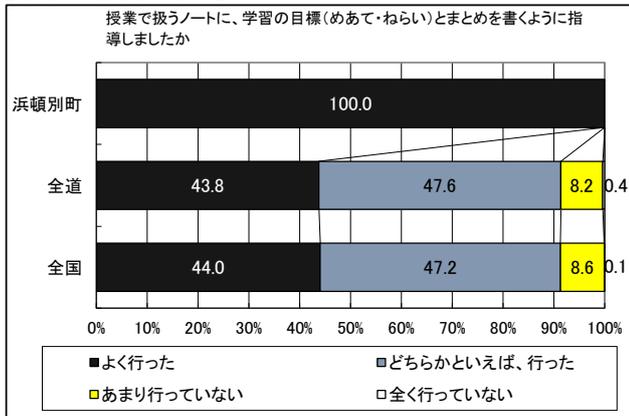
【生徒質問紙調査】



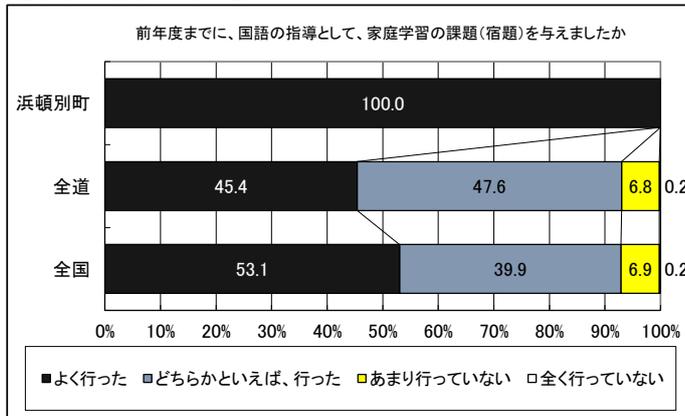
【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。	○ 国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えたことにより、国語A「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	○ 学校全体で、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導したことにより、「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた」「授業の最後に学習内容をよく振り返る活動をよく行っていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した。 ○ 国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた。	

【浜頓別町の学力向上策】

- ◎ 浜頓別町教育研究会、中頓別町合同教育研究会の活動支援による教職員の資質・能力の向上
- ◎ ティーム・ティーチングや習熟の程度に応じた指導の工夫・改善
- ◎ 家庭学習時間の確保に向けた学校と家庭、地域の連携推進
- ◎ 長期休業中の地域ボランティアや大学生らの協力による勉強会の実施